

# 真校魅力だより その12

## 真室川校の伝統と誇りをつなぐ～生徒会活動～

### ◆生徒会リーダー研修会（3月29日(火)）

昨年10月にスタートした生徒会執行部は、メインスローガンを『地域を愛し、地域に生きる』とし、生徒会スローガンと5つのサブスローガンを定め活動してきました。

新年度を迎えるにあたり、各種委員会のリーダーとしての自覚と能力を高め、メンバーの連携を深めながら生徒会行事が効率的に運営できるよう研修会を実施しました。

先生からの「執行部活動は、みんなのためであるが自分自身のためでもある。『1 討論 1 発言』するように」という話を受け、2班に分かれ「あいさつ」や「地域貢献」などのスローガンに沿って振り返りと改善点等について討議を行いました。

最後に、柴田和花生徒会長が「今日、皆さんから出た意見を今後に活かし、真校をより良くしていけるよう頑張りましょう」と締めくくってくれました。



●メインスローガン「地域を愛し、地域に生きる」

●生徒会スローガン「日進月歩」

●サブスローガン

①「校内外でのあいさつをさらに活発にする」

②「学年の壁を越えて絆を深め、生徒一人ひとりが過ごしやすい学校にする」

③「真校をさらに明るくするために新入生を増やす」

④「ボランティア精神で地域に貢献し、地域交流会の輪も広める」

⑤「本校との交流活動に積極的に参加する」

### ◆対面式と生徒会オリエンテーション（4月12日(火)）

対面式では校長先生の挨拶や生徒会長の歓迎の言葉の後、新入生代表の伊藤琉伽さんが「早く学校生活に慣れ、真室川校の一員として地域活動や部活動にも積極的に取り組みたい」と挨拶した後、生徒会長から真校生の証である生徒手帳が手渡されました。



部活動紹介：陸上部ハンマー投げ練習の実演

生徒会オリエンテーションでは学校紹介としてポスターセッションが行われ、様々な学校行事や地域貢献型活動、生徒会のスローガンについて説明があり、委員会紹介では活動の内容と委員の選出方法を、部活動紹介では活動内容のほか部登録についても説明していました。

その後の縦割り班集会ではアイスブレイキングとして「しりとり自己紹介」などの交流プログラムが行われ、縦割り班活動を通して新入生と在校生が親睦を深めていました。

## ようこそ先輩!!

vol.3

真室川校の卒業生は、様々な職業や進学をして多方面で幅広く活躍をしています。そんな先輩方の思いや後輩たちへのメッセージをお届けします。



まさし  
佐々木 仁さん  
(平成23年度 卒業生)

ネットヨタ新庄店勤務

### ～資格を活かして地元で頑張っています～

高校では進路について色々考え悩み、先生にもよく相談をしました。電気や機械関係が好きだったので、先生から紹介された東京にある自動車整備学校に進学しました。そこで自動車整備士の国家資格を取得、その資格を活かした仕事に就きたいと卒業後すぐに地元にある現在のディーラーに勤務しました。仕事はサービスタッフとして車の点検や修理、車検や接客などお客様のカーライフのサポートをしています。現在は、今の仕事に役立つ新たな資格の取得に向けて頑張っているところです。

高校の部活動では部長を務めていましたが、口ベタなほうで人前があまり得意ではありませんでした。専門学校や社会に出てみるとコミュニケーションの必要性をすごく感じます。私の経験から、親元(地元)を離れて生活してみることは良い経験になると思います。それが自分に生きる力をつけてくれたと感じています。高校生活は短いです。多くの知識を得るためにしっかりと勉強して様々な経験を積み、立派な社会人になってください。